

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成20年10月16日(2008.10.16)

【公開番号】特開2008-42935(P2008-42935A)

【公開日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-007

【出願番号】特願2007-237590(P2007-237590)

【国際特許分類】

H 0 4 Q 7/36 (2006.01)

H 0 4 Q 7/22 (2006.01)

H 0 4 J 1/00 (2006.01)

H 0 4 J 13/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 4 A

H 0 4 B 7/26 1 0 7

H 0 4 J 1/00

H 0 4 J 13/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月29日(2008.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線通信システムにおけるソフトハンドオーバーの間に、サービング無線ネットワークコントローラ(S-RNC)で実施される、データブロックを処理する方法であって、
メディアアクセス制御(MAC)パケットデータユニット(PDU)群を受信するステップと、

重複したMAC PDU群を破棄するステップと、

前記MAC PDU群のシリアル番号に基づいて、破棄されていないMAC PDU群を並べ変えるステップと、

前記MAC PDU群を無線リンク制御プロトコルレイヤに配信するステップと
を備えることを特徴とする方法。

【請求項 2】

無線通信システムにおけるソフトハンドオーバーの間に、ノードBで実施される、データブロックを処理する方法であって、

コントローリング無線ネットワークコントローラ(C-RNC)からのアップリンク送信のスケジューリングのための情報を受信するステップと、

前記C-RNCによって与えられ前記情報に応答して、アップリンク送信をスケジューリングするステップと、

そのセルのユーザ装置へ、スケジューリング情報を送信するステップと、

ハイブリッド自動再送要求を使用して、そのセルのユーザ装置からのMAC PDU群を受信するステップと、

上手く受信した前記MAC PDU群を関連付けられたサービング無線ネットワークコントローラ(S-RNC)へ転送するステップと

を備えることを特徴とする方法。

【請求項 3】

前記 M A C P D U 群の巡回冗長検査を確認して、前記 M A C P D U 群が上手く受信されたかどうかを決定するステップをさらに備えること特徴とする請求項 2 に記載の方法

。